



一夜かぎりの恋人  
 「デートセラピスト」  
 あなたを満たしたい。



# MY (K) NIGHT

マイ・ナイト



川村壱馬 RIKU 吉野北人 | 安達祐実 穂志もえか 夏子 | 織田梨沙 中山求一郎 松本妃代 | 坂井真紀/村上淳

主題歌：片隅 / THE RAMPAGE (rhythm zone)

監督・脚本：中川龍太郎 企画プロデュース：EDL EHRD コンセプトプロデューサー：小竹正人 音楽：YUKI KANESAKA 制作総指揮：澤村一 森 晴貴 エグゼクティブプロデューサー：森 雅貴 進藤進久 プロデューサー：小川江利子 藤村直人 榎野隆之 橋本浩一  
 製作総指揮：高波直人 アソシエイトプロデューサー：井上敏夫 清水洋一 配給総括：高橋敏弘 撮影：鈴木謙也 照明：市川高穂 録音：伊豆田 康明 美術：藤井幸久 装飾：中山美奈 編集：高良真秀 衣裳：田口 慧 ヘアメイク：貴顕美和子 サウンドエフェクト：小島彰 (J.S.A.)  
 助監督：島崎久仁 制作担当：川上美弘 ライブプロデューサー：本島豊雄 宣伝プロデューサー：塚田真一郎  
 企画製作：H&A 制作プロダクション：タブ 配給：松竹 ©2023 H&A/ MY (K) NIGHT

12.1 fri

横浜 — “三つの男女”の物語





夫の浮気を知り、満たされない心を埋めようとする主婦。

余命わずかな母親に婚約者を紹介したい高校教師。

映える写真を撮り続けるフォロワー7万人のインスタグラマー。

それぞれに悩みや思いを抱え、“救い”を求めている3人の女性たち。

彼女らが頼ったのは、女性を癒やし、世界を救う[MY KNIGHT]の

“デートセラピスト”＝一夜かぎりの恋人たち――。

夜の横浜を舞台に、3組の男女の誰も知らない物語が始まる。

# 「今夜も世界を救いに行きますか」



## Introduction

デートセラピスト——利那、イチヤ、刻を演じるのは、川村壱馬、RIKU、吉野北人。THE RAMPAGEのボーカルとして多くのファンを魅了する3人がトリプル主演を務め、夜の世界に生き、それぞれもまた心に傷やわだかまりを抱えたワケありの男たちを繊細に演じ、見事なアンサンブルを見せる。さらに主題歌「片隅」も3人が担当。切ないメロディと歌詞が物語を彩る。

そして、それぞれの事情からデートセラピストに“救い”を求める女性たちを演じるのは、安達祐実、夏子、穂志もえか。さらに坂井真紀、村上淳ら演技派が静かな名演で脇を固める。物語の舞台となる夜の横浜伊勢佐木町の、雑多ながら美しい風景も、本作の主演のひとつとなっている。

監督・脚本を務めたのは「四月の永い夢」(2017)がモスクワ国際映画祭、国際映画批評家連盟賞・ロシア映画批評家連盟特別表彰を受賞した中川龍太郎。『わたしは光をにぎっている』(2019)ではモスクワ国際映画祭に特別招待。『静かな雨』(2020)が東京フィルメックスにて観客賞受賞。繊細な心理描写と俳優のナチュラルな演技を引き出す手腕に定評のある気鋭のシネアストが、切なくも儂い人間ドラマを美しい映像で表現する。

2023/日本/5.1ch/ビスタ/91分

